

市民活動・ボランティア活動応援!

ヒト・モノ交流サイト はじめます

～提供できる人と、必要な人をつなぐ～

こんなものでも役にたつかな?

私にも何かできるかな?

必要としている人がいます!

子どもが大きくなったので
ベビー用品差しあげます



退職したので
何かお手伝いしたい



機械いじりが好きです
お手伝いしますよ!



農機具
使えます
どうぞ



私にできること
あるかな??



地域の課題を解決するために、人手や物品、場所などを提供できる方を募集しています。インターネットに提供できる「ヒト・モノ」を登録することで、必要な人に「ヒト・モノ」が届くきっかけになります。あなたの「もったいない」を活かしてください!!

提供できる人は、市民活動センターへ電話、FAXでお知らせください。
必要なモノ、ヒトの登録も電話、FAXをお願いします。

公開するのは、モノだけです。ヒトの応援は、内容だけ公開しますので、提供いただいた方、必要な方の名前は、公開しませんので安心して情報をお寄せください。
引き合いが成立した場合のみ、双方に連絡します。

*インターネットサイトは、まだオープンしていません。
しばらくは、市民活動センターの広報誌等でお知らせします。

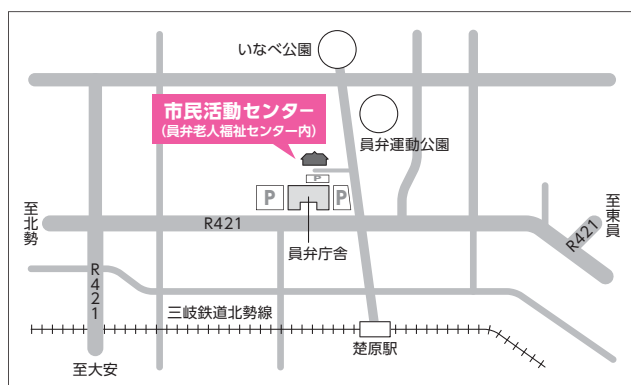
いなべ市市民活動センター

市民活動センターは、市民活動やボランティアを始めたい方、また、すでに活動している方の相談場所です。“住みやすいまち”を実現するために、みなさんの活動をサポートします。

- ★活動したい人と仲間を求めている団体を繋ぎます
- ★会議などで使える場所を提供します
- ★情報の受発信をします
- ★印刷機が利用できます

☎74-5806 ☎74-5834

🌐https://inabeshiminkatu.jimdo.com/



いなべ市

市民活動センター だより

第38号
平成30年3月



発行編集 NPO法人いなべ市民クラブ

〒511-0205 員弁町笠田新田111番地
☎74-5806 ☎74-5834
🌐https://inabeshiminkatu.jimdo.com/

市民が主役、市民がつくる
“いなべのまち!”

市民活動応援☆きらきら基金

みえきた市民活動センター

活動を始めたころのお話を聞かせてください

地域の課題解決に取り組む市民活動団体を応援し、活動を行いやすい環境を整えることを目的に活動を始めました。地域のさまざまな分野の市民活動が元気になって、地域の機能を支えるような活躍をしてほしいという願いがあります。



サンタの行進▲

どんな活動をされていますか

2003年に設立、2004年に法人化し、2014年には、認定NPO法人となりました。
2012年からこれまで取り組んできた「市民活動の応援」を具体化した「市民活動応援☆きらきら基金」の助成事業を実施。地域で活動する団体の紹介、企業の社会貢献活動の紹介、また市民活動団体への活動資金の配分を行っています。いなべ市、桑名市、東員町で活動する多くの団体に配分することができました。
これまでにいなべ市内の団体で助成を受けた団体は、30団体になります。
企業や他地域からの新しい資源の循環を増やし、活動しやすい環境を整えることを目的で行っています。

今後の活動の目標は?

助成金額が50万円前後という日本一小さい基金ではありますが、団体の皆さんが地域の課題解決に一生懸命取り組んでいることをPRし、この地域にご縁のある全国の方々から応援していただけるような基金にしていきたいと思っています。また、この活動を支援していただける方々に、みえきた市民活動センターは、認定NPO法人であるため、寄付していただけるときは税の優遇があることもアピールしていきたいと思っています。



桑名員弁地域円卓会議▲

ここが魅力です!

📍みえきた市民活動センター(近藤) ☎0594-27-2700



▲きらきら基金助成事業

結成から15年、「個人の自由な社会貢献活動を応援する」という想いをもち続けています。地域の課題解決を「ほっとおけない」「なんとかしたい」というメンバーの想いが詰まった活動です。きらきら基金から資金援助を受けたいいなべ市の団体はたくさんあります。活動する団体が「きらきら」と活動するように支援するのが目的です。これからもこの基金が続くように応援していきたいですね。

活動報告

つながれ! 広がれ! 市民活動の輪

ふるさといなべ市の語り部の会

市内で開催される多くのイベントに欠かせない案内人、語り部の会のみなさん。

デンソー大安製作所のイベントでは何年も案内人を努めました。毎年11月に開催されるトヨタ車体など企業6社が実施する合同清掃や「北勢線の魅力を探る会」のウォーキングにも地域の案内人として参加されています。

また、去年は語り部の会主催の第3回観光ボランティアガイド養成講座を開催し、たくさんの方が受講されました。



いなべ市の広報誌「Link」には、いなべの魅力や方言の資料も提供しています。会の皆さんは、毎月学習会を重ねて、正確な歴史研究もされています。

この語り部の会が、地域の案内人として、「いなべのええところ」探しや観光客の誘致に一役も二役も買ってくれるはず。

☎ ふるさといなべ市の語り部の会 (代表：伊藤) ☎ 72-3368



ボランティアの気持ち

ボランティア活動とは、一人ひとりが社会を構成する重要な一員であることを自覚し、主体的・自発的に社会のさまざまな課題の解決のために取り組む活動のこと。

ボランティアの3原則

- 1 自発性・主体性** … 言われなくてもするが、言われても(納得しなかったら)しない困りごとを、放っておけないという気持ちが、人を動かす!
- 2 社会性** …… 一人が困っていれば、社会には何倍も困っている人が存在する「誰か」だけが助かれればよいのではなく、他にも困っている人が一人でも減るために!
- 3 無償性** …… 「タダです」と「タダでもする」の違い
「人の役に立てるなら…」—お金が第一の目的ではないだから「タダ」で動くお手伝いではない!

人はなぜボランティアをするのか?

- 企業や社会のような上下関係がなく、年齢も関係なく人間関係が魅力的である
- 達成感(目標、課せられた課題に対する責任感)がある
- 地域社会とつながっている感、役立っている実感



資料：大阪ボランティア協会の講座より

こどもたちとの交流会を開催

南金井地域サロン 宮美会

ひとり暮らしの高齢者の見守りから始まった地域サロンは、参加者が増え、開催日を待ちわびるサロンになっています。

このサロンの主催者の皆さんは、2年ほど前から子どもたちの居場所づくりも兼ね高齢者との交流を行っています。核家族化で、家で「おじいちゃん」「おばあちゃん」に接する機会のない子どもたちと高齢者がお互いに刺激のある出会いになっています。地域の子



どもたちとの出会いは、通学路や日常生活の出会いでも顔見知りになるため、防犯の面からも有効のよう

です。子どもたちは、このふれあいで優しい気持ちを育み、高齢者は、子どもたちの笑顔に触れることで元気をもらえると好評です。

このような取り組みは、小学校へのお出前授業にも発展し、電子紙芝居、健康ゲームなどで昨年は5回開催しています。これからの楽しい交流が広がるといいですね。

☎ 南金井地域サロン宮美会 (代表：日沖) ☎ 090-8735-5733



10年の節目を迎えて

いなべ相撲甚句会

いなべ相撲甚句会は、結成10年を迎えます。「仲良く、楽しく、元気に」をモットーに少人数でスタートしましたが、現在、会員は女性5人を含む16人で活動しています。最近では、市内の自治会、老人会から甚句披露の依頼があり、月2回の練習にも熱が入ります。腹式呼吸で大きな声を出すため健康によく、歌詞を覚えることで認知症の予防にもなるかなと思っています。

相撲甚句は、花相撲や巡業の土俵上で力士が披露する甚句で日本各地の民謡とも関わりが深く、江戸末期から明治にかけて流行歌として定着しました。相撲甚句は「ア～ドスコイ、ドスコイ・ホイ」の合いの手だけで唄います。前唄、後唄、本唄、囃子唄の4つの唄からなり、本唄を主体に一人ずつ交替で唄います。それぞれ唄い方が違うので、奥深いものを感じます。

甚句会は全国組織で、全国大会、地方大会が開催されます。今年の9月22日に、北勢町「さくらホール」において、「第16回相撲甚句東海・西部地区発表三重県大会」が開催され、いなべ相撲甚句会が主管を務めます。皆さまのご来場をお待ちしています。

☎ いなべ相撲甚句会 (代表：小林) ☎ 78-1553

